

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学構造機能病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：癌関連血栓症の臨床病理学的解析

1. 研究の概要

悪性腫瘍を有する患者さんでは、血管の中に血栓といわれる血液の塊が形成されやすくなることが知られており、これを癌関連血栓症と呼びます。血栓症は、脳梗塞や肺血栓塞栓症などの、命に関わる疾患をきたし、迅速な治療が必要とされます。しかし、癌関連血栓症では血栓を溶かす治療が効きにくく、出血のリスクが高くなるため、その病態解明が急がれています。本研究では、癌及び血栓組織の病理学的検討を行うことで、癌関連血栓症の病態解明と治療に向けた新たな知見を得ることを目的としています。

2. 目的

癌関連血栓症は、悪性腫瘍を有する患者さんに発症する致死的な疾患であり、癌の原発臓器や組織型によって発症機序やリスクが異なるとされています。しかしながら、その病態はいまだ不明な点が多く、さらなる病態解明が必要とされています。この研究は、癌関連血栓症の病態を明らかにすることで、癌関連血栓症に対する診断、治療選択に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2025 年 3 月まで行われます。

4. 対象者

- 2010 年 1 月から承認日前日に当院で腫瘍あるいは血栓症に対する生検及び手術を施行された 20 歳以上の方
- 1977 年 1 月から承認日前日に本院にて病理解剖された成人解剖症例で、血栓症を有する方。

5. 方法

対象となる方の診療情報及び剖検記録から、年齢、性別、病歴、血液検査、生理検査、心臓・血管超音波検査、CT 検査、MRI 検査、病理標本の残余検体を利用させて頂き、これらの情報をもとに癌関連血栓症に特異的な各検査所見や心筋病理所見、発現蛋白を検討し、それぞれの相関解析を行います。

なお、本研究の個人情報管理責任者ならびに試料・情報の管理責任者は、宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野 魏 峻洸となります。

6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することが出来ない場合もあります。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部病理学講座 構造機能病態学分野

職名 助教 氏名 魏 峻光

電話：0985-85-2810

FAX：0985-85-7614